TOCOT

Mira

技術広報資料

2018.6.25

DAIHATSU

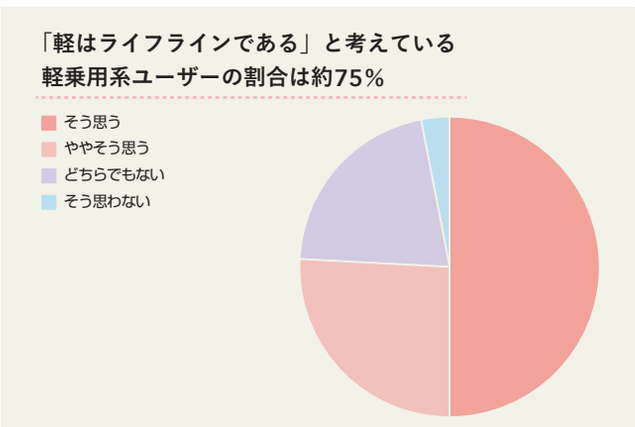
ダイハツの考える軽自動車

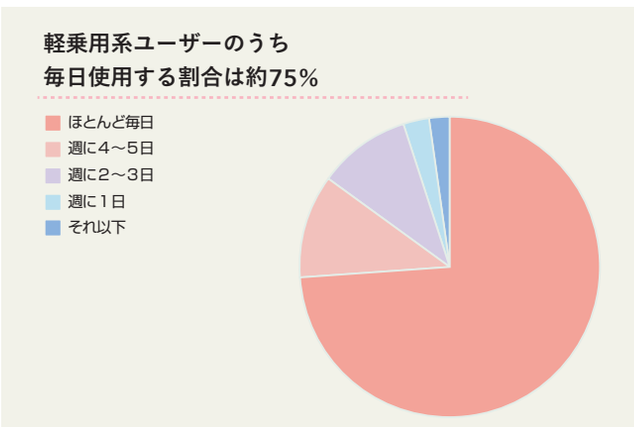
軽自動車は日本のライフライン

ダイハツが軽自動車の生産を開始して約 60 年が経ちます。軽三輪車「ミゼット」を皮切りに、軽商用車「ハイゼット」、
軽乗用車「ミラ」「ムーヴ」「タント」など、多くの軽自動車で、日本の様々な人々の暮らしに貢献してまいりました。
さらに軽自動車で培った技術やノウハウを、コンパクトカーや新興国での現地生産車両にも展開しています。

軽自動車には、全長 3,400mm× 全幅 1,480mm× 全高 2,000mm 以下、排気量 660cc 以下、定員 4 人などの決められた規格があります。
この規格は、国土が狭く、道幅平均 3.8mの狭い市町村道が約 84% を占める日本の道路に最適なサイズです。
運転が苦手な方でもスイスイと快適に使えるコンパクト感は、女性や高齢者をはじめ、多くの方にご好評いただいています。

現在軽自動車は、女性や高齢者を中心に、毎日の買い物や通勤、通学など日常生活に欠かすことができない移動手段として活躍しております。
特に公共交通機関が利用しにくい地方では、一家に一台以上の割合で普及している地域もあり、
まさに暮らしを支えるライフラインの一つとなっています。





※出典：一般社団法人日本自動車工業会「2017年度 軽自動車の使用実態調査」

「良品廉価」なクルマづくりへのこだわり

ダイハツが考える軽自動車の本質とは、「低燃費、低価格、安全・安心」にあると考えています。
生活になくてはならない存在だからこそ、暮らしの負担になってはいけません。
そして、日本独自の軽自動車だからこそ、日本のお客様の好みや使い方に徹底的に寄り添う必要があると考えます。

そのためにダイハツは、「1mm、1g、1 円、そして 1 秒」にこだわり、「良品廉価」なクルマづくりを追求しています。
さらに近年では、「安全・安心」への関心が急速に高まっております。
ダイハツは他社に先んじて、2012 年に軽自動車で初となる衝突回避支援システム「スマートアシスト」を開発し、
その後も進化させ続けてきました。

今回発売した新型軽乗用車「ミラ トコット」は、軽自動車の本質を大切にしながら、
初めてクルマを購入される方でも安全・安心に運転いただける工夫や、シンプルで愛着のわくデザインが特長です。

ダイハツは今後も、グループスローガン「Light you up」の考え方に基づき、お求めやすく、使いやすい、
いつまでも暮らしのパートナーとしてお乗りいただけるスモールカーづくりを続けてまいります。

運転する人、誰にでもやさしい、“エフォートレス”な新型車

中島 雅之

製品企画部
チーフエンジニア

ボデー設計部で小型車の車体構造を担当後、製品企画部にて、ストーリア・ブーンの開発を担当。
開発責任者として、2009年発売のタント エグゼ、
2012年発売のムーヴ(ビッグマイナーチェンジ)、2014年発売のウェイクなどを歴任後、
2016年よりミラ トコットの開発責任者となる。

女性や初めてクルマを購入する若年層をメインターゲットに開発

ダイハツはこれまでも軽自動車の本質を軸としながら、多様なお客様のニーズにお応えするべく、
様々なバリエーションを展開してまいりました。その中で、「ミラ ジーノ」「ムーヴ コンテ」「ミラ ココア」など、
デザインを重視した軽自動車も開発し、その時代にマッチしたクルマをご提供してまいりました。

この「ミラ トコット」は、「ミラ イース」で追求した軽自動車の本質を踏襲しながら、
従来の「かわいらしさ」「かっこよさ」といった“らしさ”を強調する、いわば「盛る」という発想を転換し、“素”のもつ魅力にこだわり、
徹底してシンプル化するという考え方に基づき、女性、特に初めてクルマを購入される若年層をメインターゲットとして開発しました。
企画に際しては、商品企画やデザインなど社内の女性メンバーが中心となり、
女性ならではの視点で仕様や装備を考えるプロジェクト活動を実施しました。

肩ひじ張らず、自然体でいられる一台

キーワードは「エフォートレス」。これは肩ひじ張らず、自然体でいられることを表現するファッション用語です。
女性はかわいらしく飾り立てる、という時代は今は昔。自分らしく自然体でいられることにこだわりました。
免許を取ったばかりで運転に自信がない、新車を購入してもすぐにぶつけてしまうかもしれない、
そんな不安をお持ちのお客様にも、安全に安心して日々の暮らしでお乗りいただけるように、
パッケージや装備など随所に様々な工夫を凝らしました。
またデザインについても、近年の女性の感性の変化に着目し、
自然体でいられるシンプルで愛着のわくデザインとしました。
一方で、自分の個性を表現したい方のために、
新たなスキームのアナザースタイルパッケージもご用意しています。
価格についても、初めてクルマを購入される方などにもお求めやすい
価格帯を実現できたと考えており、
毎日一緒にすごす軽自動車だからこそ、
気軽に負担なく使える一台を目指しました。

セリングポイント

1. **エントリーユーザーや運転に不安を感じる方など、誰にでもやさしいパッケージや装備による安全・安心性能**
2. **女性の感性の変化に着目した、自然体でいられるシンプルで愛着のわくデザイン、個性を際立たせる3種類のアナザースタイルパッケージ**
3. **初めてクルマを購入される若年層などのお財布にやさしい、軽自動車ならではのお求めやすい価格**

女性社員が集まり、企画・コンセプトを検討・提案
「盛る」から「シンプル」への発想の転換で、
女性や初めてクルマを買うお客様に最適な一台へ

お客様一人ひとりに最適な一台をつくるため、ターゲットに近い女性社員でプロジェクトを結成

ダイハツはこれまで、お客様一人ひとりに最適な商品を提供したい
という想いでクルマづくりを行ってきました。
お客様の声を聞き込み、
商品に反映するサイクルを繰り返すことが、
ダイハツの強みであり、
一昨年発売したムーヴキャンバスは、
まさにこの強みが生かされた好事例です。

ムーヴ キャンバス
2016年9月発売

一方近年、女性、特に初めてクルマを購入される若年層から、自分にちょうどいい、欲しいと思うクルマが見つからないという声が聞かれました。
お客様一人ひとりに最適な商品を提供したいという想いを持つダイハツとして、この声は必ずお応えしなくてはならないものでした。

そこで、今回の新型車の企画を立ち上げるにあたり、新たな取り組みとして、メインターゲットとなる女性、
特に初めてクルマを購入される若年女性の好みやニーズを反映させるために、
部門の垣根を越えてターゲットに近い女性社員が集い、このプロジェクトが始まりました。

「盛る」から「シンプル」への発想の転換
変化する女性の感性に着目したコンセプトづくり

メンバーの好みやライフスタイルについて意見を出し合い、ファッションや雑誌のトレンドを調べる中で見えてきたのが、
従来の女性向けの商品にありがちな、ベース車両に対して「かわいさ」や「かっこよさ」といった"らしさ"を強調する、いわば「盛る」という発想を転換し、
徹底して"素"の魅力にこだわり、シンプルにしていくという考え方です。

背景にあるのは、近年の若年女性の感性の変化です。流行に左右されず、異性や他人に媚びず、自分らしさを表現したい。
一昔前の「モテファッション」「女子らしさ」といったトレンドから、
シンプルでありながら自分らしさの軸を持つ女性が増えていることに気づいたのです。

しかし、チーフエンジニアやマネージャーたちの持っている、
「女性イコール"かわいい"物好き」という従来の固定概念を覆すのは非常に難しいことでした。
女性の感性が時代に沿って変化していることを、私たちプロジェクトメンバー自身も、実体験を通じて肌で感じており、
なんとかして新商品に落とし込みたいという強い想いが芽生えました。

一方で、多くの女性が運転に対して何かしらの不安を抱えていることも考慮すべきではないか。事故への不安が、
日々クルマを運転する重荷になっているのではないか。それを解決することも新型車の役割だと考えました。

キーワードは「エフォートレス」
無理なく、不安なく、自然体でいられるクルマ

感性の変化と運転への不安が、自分にちょうどいい、欲しいと思えるクルマが見つからないというお客様の本当の気持ちなのではと考え、
新型車のキーワードとして出てきた単語が、肩ひじ張らず自然体でいられるという意味の「エフォートレス」です。
初めてクルマを購入される若い女性が、無理なく、不安なく毎日使うことができる、
パートナーのようなクルマを目指したいという想いを込めたキーワードです。

この「エフォートレス」を軸に、コンセプトを具体化する中で、
車両の感覚がつかみやすく、運転しやすいパッケージと、自然体でいられる、シンプルで愛着のわくデザイン、
そして初めてクルマを購入される方などにとって、お金の面でも負担を少なくできる価格、これらの具体的な要素が徐々に浮かび上がってきました。

チーフエンジニアやマネージャーたちの理解を得るため、私たちの感性が、世の中と合致しているのかを検証すべく、
全国の販売会社や、ダイハツの新入社員に様々なヒアリングなども実施しました。
検証の結果も踏まえ、チーフエンジニアやマネージャーたちへ何度も繰り返し提案することで、
実際の開発に向かって具現化していくことができました。

日々の暮らしのパートナー

"トコット"とは、ミラ トコットの特長である To Character、つまり自分らしさの表現、To Comfortableness、つまり安全・安心、運転しやすさ、
そして To Convenience、つまり使いやすさの頭文字(To C)から着想を得た造語です。

軽自動車は、地方ではまさに公共の乗り物であり、人々の暮らしを支えています。
例えば、学校を卒業し、新生活に向けて初めてご自分のクルマを購入される方、親元を離れて暮らし始めた女性の方などが、
日々の暮らしのパートナーとして、ミラ トコットを使いながら充実した生活を送っていただきたいと、私たちメンバー一同考えております。

SAFETY
安全・安心

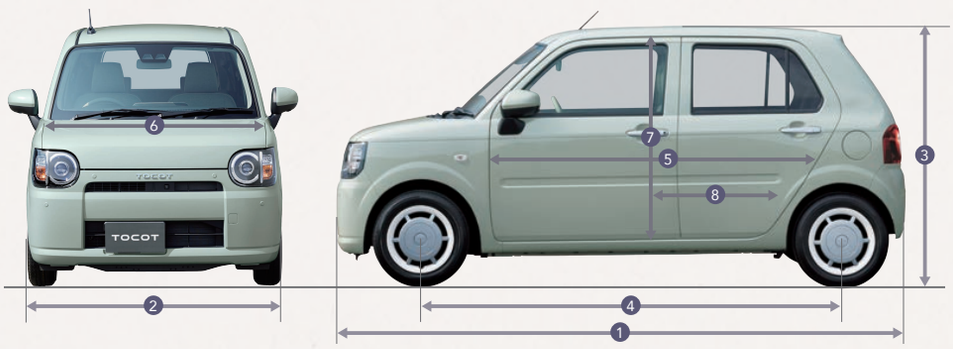
3つの安心で運転に不安を感じる方をサポート

コンパクトなサイズに加え、広い視界を確保し、車両感覚がつかみやすい設計。
しなやかな乗り心地と軽自動車初※の安全サポート装備で、エントリーユーザーや運転に不安を感じる方でも安心のドライビング

※ 2018 年 6 月 25 日ダイハツ調べ

安心❶ 座って「安心」

運転しやすいパッケージ



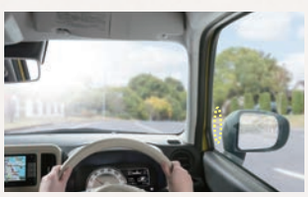
各種寸法

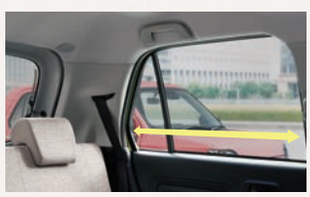
（2WD）

❶ 全長	(mm)	3,395
❷ 全幅	(mm)	1,475
❸ 全高	(mm)	1,530
❹ ホイールベース	(mm)	2,455
❺ 室内長	(mm)	2,000
❻ 室内幅	(mm)	1,305
❼ 室内高	(mm)	1,270
❽ 前後乗員間距離	(mm)	906
最小回転半径	(m)	4.4

死角が少なく周囲が見やすい

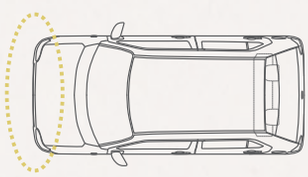
フロントピラーの角度を立てたことで死角が少なく安心
ドアミラーをドアパネルに取り付けたことで視界を確保
ベルトラインを水平にしたことで、バック駐車の際も後方が見通しやすい





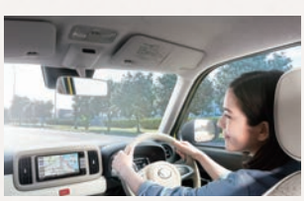
車両感覚が掴みやすい

スクエアなボディと水平基調のインストルメントパネルにより、
フードの先端が見やすく車両感覚を掴みやすい

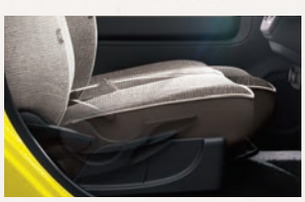


ゆとりのあるヘッドクリアランス

室内高はミラ イースより
30mm 高い 1,270mm。
ヘッドクリアランスを拡大し、
ゆとりのある室内空間を実現



体格に合った運転姿勢で快適＆安心



運転席シートリフター
G "SAⅢ" X "SAⅢ"

チルトステアリング
全グレード

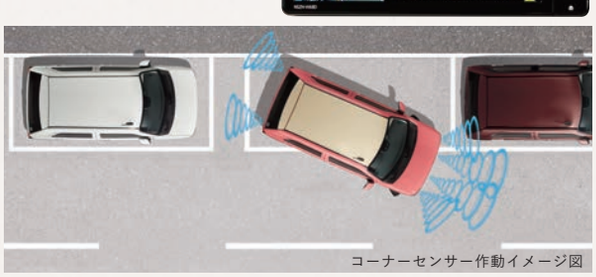
安心❷ 走って「安心」

パノラマモニター＆コーナーセンサーでダブルの安心 軽初

軽自動車で初めて※1パノラマモニターとコーナーセンサーをダブルで設定。パノラマモニターは 4 つのカメラで前後左右をとらえ、6 通りのビューをナビ画面に表示。
コーナーセンサーは障害物までの距離に応じて、3 段階のブザー音でお知らせ。駐車やバック時など「視覚」と「聴覚」のダブルでサポート

パノラマモニター

G "SAⅢ" X "SAⅢ" ※2

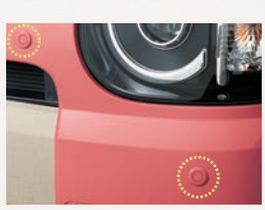


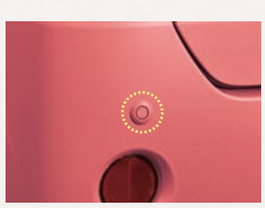
コーナーセンサー作動イメージ図

コーナーセンサー

G "SAⅢ" X "SAⅢ" L "SAⅢ"

前進時：フロント 4 箇所
後退時：フロント外側 2 箇所・リヤ 2 箇所のソナーセンサーが作動、接近お知らせ表示付き



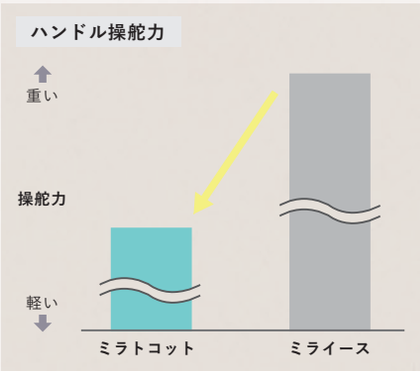


※1：2018 年 6 月 25 日ダイハツ調べ
※2：X "SAⅢ" は「パノラマモニター対応カメラ」としてメーカーオプション設定。
別途ディーラーオプションのパノラマモニター対応ナビゲーションの装着が必要

扱いやすく、しなやかな乗り心地で安心の走行性能

パワーステアリング

低速域でのハンドルの操舵力が軽く、軽快なハンドル操作で、狭い路地の走行や車庫入れがスムーズ



サスペンション

しなやかな足回りで乗り心地の良さと
高い操縦安定性を実現

最小回転半径

最小回転半径 4.4m で狭い道でも
扱いやすい取り回しの良さ

安心 3 もしもの時も「安心」

衝突回避支援システム「スマートアシストⅢ」を搭載 ※1

世界最小サイズ※2の高性能なステレオカメラを装備し、
スマートアシストⅢを搭載。安全なドライビングをアシスト

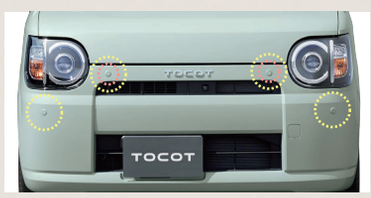
スマアシⅢ 衝突回避支援システム

センサー方式				ステレオカメラ&ソナーセンサー
衝突警報機能		対車両		約4～100km/h（速度差 約4～100km/h）
		対歩行者		約4～50km/h（速度差 約4～50km/h）
衝突回避支援ブレーキ機能	被害軽減ブレーキアシスト	対車両		約30～80km/h（速度差 約30～80km/h）
		対歩行者		約30～50km/h（速度差 約30～50km/h）
	緊急ブレーキ	被害軽減	対車両	約4～80km/h（速度差 約30～80km/h）
			対歩行者	約4～50km/h（速度差 約30～50km/h）
		衝突回避	対車両	約4～80km/h（速度差 約4～30km/h）
			対歩行者	約4～50km/h（速度差 約4～30km/h）
車線逸脱警報機能				約60km/h～
誤発進抑制制御機能			前方	～約10km/h
			後方	～約10km/h
先行車発進お知らせ機能				あり
オートハイビーム				約25km/h～

※1：SAⅢグレードに標準装備
※2：2018 年 6 月 25 日ダイハツ調べ

誤発進抑制制御機能（前方）用ソナーセンサー追加

ステレオカメラに加え、フロントに 2 個の誤発進抑制制御機能（前方）用センサーを追加することで、信頼性を向上



：誤発進抑制制御機能（前方）用
：コーナーセンサー

SRSサイドエアバッグ（運転席／助手席）＆ SRSカーテンシールドエアバッグ（前／後席）を全グレードに標準装備

軽 初　全グレード

側面からの衝突で強い衝撃を受けた場合に備え、
軽自動車で初めて※全車標準装備。万が一の衝突事故の際も乗員をしっかり保護

❶ デュアル SRS エアバッグ
❷ SRS サイドエアバッグ（運転席 / 助手席）
❸ SRS カーテンシールドエアバッグ（前 / 後席）

※ 2018 年 6 月 25 日ダイハツ調べ

主な安全性能

◎：標準装備　○：一部グレードに標準装備

予防安全	衝突回避支援システム“スマートアシストⅢ”		○
	コーナーセンサー		○
	バックカメラ		○
	VSC&TRC		◎
	ABS（EBD 機能付き）		◎
	シートベルト締め忘れ警告灯（運転席・助手席・後席）		◎
衝突安全	エアバッグ	デュアル SRS エアバッグ	◎
		SRS サイドエアバッグ（運転席 / 助手席）	◎
		SRS カーテンシールドエアバッグ（前 / 後席）	◎
	プリテンショナー & フォースリミッター機構付フロント 3 点式 ELR シートベルト		◎
	プリテンショナー & フォースリミッター機構付リヤ 3 点式 ELR シートベルト		◎

EXTERIOR
エクステリア

自然体でいられる愛着のわくエクステリア

シンプルなスクエアスタイルに、ランプやホイールの丸いアクセントが映えるエクステリアデザイン

デザイン性と運転のしやすさを両立した水平基調のスタイル

ベルトラインはあえてカーブをつけず水平基調とし、
バック時の視界の広さを確保。
見切りの良いボディスタイルで、デザイン性と運転のしやすさを両立。

角の取れたやさしいスクエアボディ

角を取ることで、丸みを持たせた、やさしい印象のスクエアボディ。
自然体で親しみやすく扱いやすいイメージのデザイン

デザインスケッチ

スクエアなボディに対し愛嬌のある丸型ランプ。ヘッドランプ、リヤランプともに視認性の高い LED を全車に標準装備

Bi-Angle LED ヘッドランプ (マニュアルレベリング機能付)

愛嬌のある丸型にメッキ加飾やレコード盤のような
黒色のアクセントで飽きのこない表情

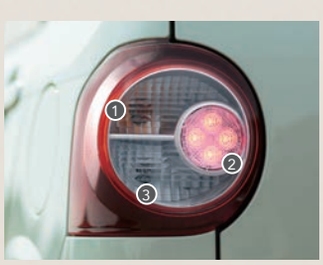
❶ LED クリアランスランプ
❷ LED プロジェクターランプ（Hi/Low）
❸ ターンランプ

点灯時

リヤコンビネーションランプ（LED ストップランプ）

ヘッドランプと同調した丸型をモチーフに、
スクエアボディと調和するやや四角い形で個性を表現

❶ ターンランプ
❷ LED テール＆ストップランプ
❸ バックアップランプ



点灯時

INTERIOR
インテリア

居心地のよさにこだわったインテリア

扱いやすいシンプルな造形のインパネまわり

部品が集中するインパネまわりを
すっきりさせ、水平基調とすることで、
扱いやすさと視界の良さを実現。
シンプルな造形と明るく温かみのある配色で、
自然体で落ち着く居心地の良い空間

インパネガーニッシュ（セラミックホワイト）※

セラミックホワイトのインパネガーニッシュ
は、陶器のようなクリーンな質感で、
暖かみのある白色と滑らかな丸みが、
やさしく、柔らかな印象を演出

※G “SAⅢ”、X “SAⅢ” に設定

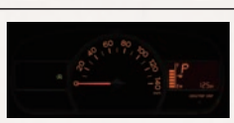
明るい印象の配色に加え、日常使いも考慮したコンビネーションカラーフルファブリックシート

シート背もたれ部は明るい印象のベージュ、乗り降りの際に足や荷物が触れることがある
シート座面には茶色を配色した個性的な 2 トーンカラー。
明るい印象とともに汚れが目立ちにくい配慮で、日常での使いやすさを実現

読みやすさにこだわった視認性の高いメーター　G “SAⅢ”　X “SAⅢ”

シンプルで大きなアナログメーターを、少し視線を移動するだけで直感的に認識できるよう配置。
G “SAⅢ”、X “SAⅢ”ではメーター部が発光し※表示がハッキリ見える盤面発光式単眼メーターを採用

※日中時発光するのは G “SAⅢ” のみ

	G “SAⅢ”	X “SAⅢ”	L “SAⅢ”/ L
日　中	メッキメーターリング付	ホワイトメーターリング付	
夜　間			 アンバーに光るシンプルなメーター
マルチインフォメーションディスプレイ	**TFT 液晶** 燃費スコア・ガソリン節約量・平均燃費・航続可能距離・外気温・メンテナンス情報などを文字やイメージで表示		※スマートアシスト故障 / 停止警告は SAⅢ 装着車に表示されます。

DESIGN
バリエーション

全８色のカラーバリエーションと新開発のデザインフィルムトップ

カーライフを彩るカラーバリエーション

新開発の３色を中心に、明るく多彩な８色をラインナップ

NEW

ジューシーピンクメタリック
〈R73〉

NEW

セラミックグリーンメタリック
〈G61〉

NEW

サニーデイブルーメタリック
〈B84〉

レモンスカッシュ
クリスタルメタリック
〈Y13〉

パールホワイトⅢ※
〈W24〉

ファイアークォーツ
レッドメタリック
〈R67〉

プラムブラウン
クリスタルマイカ※
〈R59〉

ブラックマイカメタリック
〈X07〉

※メーカーオプション

新デザインフィルムトップ（Dラッピング）＜キャンバス地調 / アイボリー＞

シボとプリントを組み合わせることで布のような質感のキャンバス地調のデザインフィルムトップを新開発。
ルーフ、バッグドアアッパー、フロントバンパーに貼ることで、ボディカラーとのコンビネーションが個性的なアクセントに

４色のカラーバリエーション　G “SAⅢ”　X “SAⅢ”

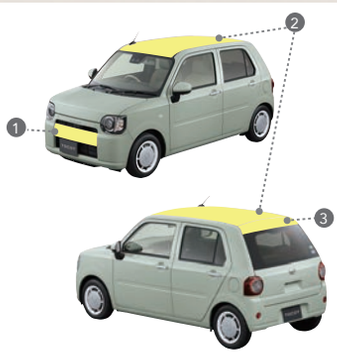
セラミックグリーンメタリック〈G61〉+
デザインフィルムトップ
（キャンバス地調/アイボリー）

ジューシーピンクメタリック〈R73〉+
デザインフィルムトップ
（キャンバス地調/アイボリー）

サニーデイブルーメタリック〈B84〉+
デザインフィルムトップ
（キャンバス地調/アイボリー）

パールホワイトⅢ〈W24〉+
デザインフィルムトップ
（キャンバス地調/アイボリー）

トートバックのような
キャンバス地調



❶ フロントバンパー
❷ ルーフ
❸ バックドアアッパー

貼り付け箇所

デザインフィルムトップ（Dラッピング）

ボディカラーをペイントではなく、
独自の PCV フィルムでカラーを変えるダイハツ独自のラッピング技法。
シートをボディに合わせて貼り付けるのではなく、
車体の造形に合わせて成形したフィルムを生産ラインで装着するため、
フィルムに柄や凹凸などの装飾を施すことが可能になり、
デザインのバリエーションも拡大

※ デザインフィルムトップはメーカーオプションになります。

14インチ フルホイールキャップ

シンプルなボディに合う立体感のあるフルホイールキャップデザイン

G “SAⅢ”

パールホワイト × シルバー

２トーンカラード
（TOCOT アルファベットエンブレム付）

周囲にホワイトパール塗装を施し、
クラシカルなホワイトリボンタイヤのような
独特の魅力あるデザイン

ホワイトリボンタイヤとは
タイヤのサイドウォールに
白いラインを着色したタイヤ。
クラシカルなデザインで独特の魅力があります。

X “SAⅢ”

シルバー

（TOCOT アルファベットエンブレム付）

シンプルな要素ながら立体感があり、
飽きがこないデザイン

L “SAⅢ”/ L

シルバー

シャープでスポーティーなデザイン

UTILITY
快適装備

毎日を快適にする嬉しい装備

手の届く位置にポケッテリアを充実させ、運転姿勢を確保しながら使い勝手の良さを向上

❶ センターコンソールトレイ
（カップホルダー 2 個）

❷ 堀込み式インパネドリンクホルダー
（運転席）

❸ グローブボックス

❹ 助手席シートアンダートレイ
（ディーラーオプション）

❺ 助手席前ショッピングフック　助手席シートバック ショッピングフック

❻ ドアポケット（フロント）　ドアポケット＆ボトルホルダー（リヤ）

日常使いに便利なアイテム

USB 電源ソケット (2 口)

G “SAⅢ”
X “SAⅢ”

シートヒーター（運転席 / 助手席）

G “SAⅢ”

座面、背もたれ部に
シートヒーターを採用。
寒い季節も快適

スイッチ式バックドアオープナー

全グレード

爪が傷つきにくい電気スイッチ式のオープナーを採用。
樹脂製の軽いバックドアと合わせて、開け閉めも簡単

車速感応式オートパワードアロック (全ドア)

全グレード

ロックし忘れて走行し始めても、
車速に応じて自動でロックしてくれるので安心

IR&UV カットガラス

紫外線（UV）、赤外線（IR）をカット。日焼けや車内の温度上昇を防止

部　位	種　類		紫外線カット率
フロントウインドゥガラス	全グレード	IR&UV カット	約 99%
フロントドアガラス	G“SAⅢ”	スーパー UV&IR カット	約 99%
	X“SAⅢ”/ L“SAⅢ”/ L	UV カット	約 85%
リヤドアガラス バックドアウインドゥガラス	G“SAⅢ” / X“SAⅢ”	スモークド	約 90%

バニティミラー（運転席 / 助手席）＆ チケットホルダー（運転席）付サンバイザー

G “SAⅢ”
X “SAⅢ”

ANOTHER STYLE PACKAGE
アナザースタイルパッケージ

個性を際立たせるアナザースタイルパッケージ

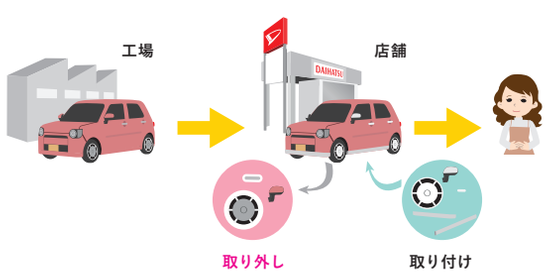
シンプルなベース車両に対し、アクセサリーで個性的なスタイルを実現しながら、環境にやさしくお求めやすい価格を実現

多様なニーズに合わせた３つのアナザースタイルパッケージ

アクセサリーの一部を工場装着とすることによりお求めやすい価格で希望のスタイルを実現

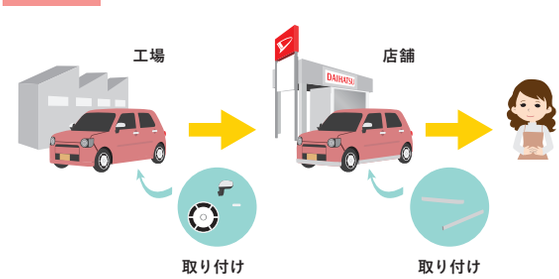
交換を伴うアクセサリーの一部を工場装着とし、残りのアクセサリーは店舗装着とすることで、
環境へのやさしさとお求めやすい価格を両立しながら、お好みのスタイルへコーディネートが可能に

従来



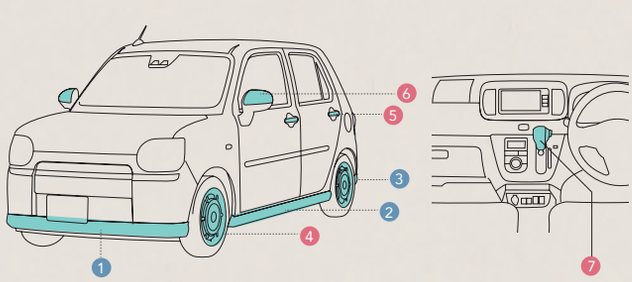
工場で取り付けたベース車両のパーツを店舗で取り外し、
新たにディーラーオプションのアクセサリーを店舗で取り付け

NEW



交換を伴うアクセサリーの一部を工場で取り付け。
残りは店舗で取り付けることで、無駄を削減

スイートスタイルの例



従来通り、店舗で装着

1. フロントロアスカート
2. サイドロアスカート
3. リヤロアスカート

交換を伴うものは工場装着

4. ホイールキャップ ※
5. ドアアウターハンドル※
6. ドアミラー※
7. 革巻シフト

※パールホワイト塗装

SWEETSTYLE パールホワイトで彩ったスイートなスタイル

工場装着	店舗装着	アナザースタイルパッケージ価格
❶ フルホイールキャップ（パールホワイト塗装） ❷ ドアアウターハンドル（パールホワイト塗装） ❸ ドアミラー（パールホワイト塗装） ❹ 革巻シフト（シルバー加飾付）	**ロアスカートパック（パールホワイト）** ❺ フロントロアスカート ❻ サイドロアスカート ❼ リヤロアスカート	¥ 98,820

Elegantstyle 華やかな輝きと質感をまとったエレガントなスタイル

工場装着	店舗装着	アナザースタイルパッケージ価格
❶ フルホイールキャップ（メタル調シルバー） ❷ 革巻シフト（シルバー加飾付） ❸ 革巻ステアリング（ステアリングスイッチ付）	**ガーニッシュパック（メッキ調）** ❹ フロントガーニッシュ ❺ サイドガーニッシュ ❻ バックドアガーニッシュ ❼ ドアミラーガーニッシュ（メッキ）	¥ 99,187

COOLSTYLE ブラックをアクセントに都会的でクールなスタイル

工場装着	店舗装着	アナザースタイルパッケージ価格
❶ ドアアウターハンドル（ブラックマイカメタリック） ❷ ドアミラー（ブラックマイカメタリック） ❸ フルホイールキャップ（ブラックマイカメタリック） ❹ 革巻ステアリング（ステアリングスイッチ付） ❺ 革巻シフト（シルバー加飾付） ❻ 助手席レジスターパネル（ブラック） ❼ オーディオクラスター（ブラック）	**ストライプパック（ブラック）** ❽ ピンストライプ ❾ フロントバンパーストライプ ❿ インテリアパネル（ピアノブラック調）	¥ 89,726

※ 価格は消費税・標準取付費込み

※ 価格はメーカー希望オプション価格で参考価格です。価格は販売会社が独自に定めていますので、詳しくは販売会社におたずねください。

設定グレード

G “SAⅢ”

X “SAⅢ”

設定色一覧

		スイートスタイル	エレガントスタイル	クールスタイル
モノトーン	セラミックグリーンメタリック〈G61〉	●		●
	ジューシーピンクメタリック〈R73〉	●		
	サニーデイブルーメタリック〈B84〉	●		●
	レモンスカッシュクリスタルメタリック〈Y13〉			●
	パールホワイトⅢ〈W24〉※メーカーオプション		●	●
	ファイアークォーツレッドメタリック〈R67〉		●	
	プラムブラウンクリスタルマイカ〈R59〉※メーカーオプション	●	●	
	ブラックマイカメタリック〈X07〉		●	
2トーン	セラミックグリーンメタリック〈G61〉+デザインフィルムトップ（キャンバス地調/アイボリー）	●		
	ジューシーピンクメタリック〈R73〉+デザインフィルムトップ（キャンバス地調/アイボリー）	●		
	サニーデイブルーメタリック〈B84〉+デザインフィルムトップ（キャンバス地調/アイボリー）	●		
	パールホワイトⅢ〈W24〉+デザインフィルムトップ（キャンバス地調/アイボリー）			

※2トーンは全てメーカーオプションとなります。

PERFORMANCE
基本性能

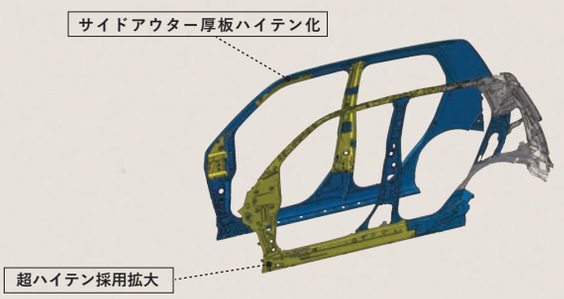
日常に使いやすい優れた燃費性能

29.8km/ℓ (2WD)

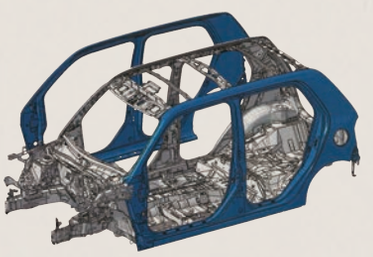
		2WD	4WD
JC08 モード走行燃費（Km/ℓ）		29.8	27.0
認定レベル	平成 32 年度燃費基準	＋20%	＋10%
	平成 17 年度排出ガス基準	4☆	4☆
エコカー減税	自動車取得税	60% 軽減	40% 軽減
	自動車重量税	75% 軽減	50% 軽減

軽量化と高剛性を両立する 軽量高剛性ボディ“D モノコック”を採用

“D モノコック”（軽量高剛性ボディ）は、サイドアウターパネルの全面厚板ハイテン化を行い、構造断点をなくすことによりボディ全体で力を受け止める、ダイハツ独自のボディ構造。各部材の材料選定、補強材配置、結合構造の合理化により強度剛性の確保と軽量化を両立



サイドアウターパネルを厚板ハイテン化し、
強度剛性部材として活用。適切な補強部材配置を実施



ボディ全体のつながりを重視し、
部品同士の結合強化や一体化を実施

ダイハツ独自の樹脂パーツ

フロントフェンダー、バックドアなど、樹脂パーツを採用し軽量化を実現

樹脂部品使用部位

- フロントフェンダー
- フューエルリッド
- バックドア
- 燃料タンク※
- ラジエーターサポート

※2WD 車のみ

GRADE and PRICE
グレードと価格

軽 2BOX はクルマを必要とするお客様にとって入口といえるカテゴリー。女性や初めてクルマを購入される方をはじめ、すべてのお客様に、より豊かなカーライフを送っていただくよう、ミラ トコットは運転しやすさに加え、ダイハツで最も充実した安全装備を採用しながら、軽自動車ならではのお求めやすい価格を実現

グレード	駆動方式	メーカー希望小売価格（税込価格）
L	2WD	1,074,600 円
L “SAⅢ”		1,139,400 円
X “SAⅢ”		1,220,400 円
G “SAⅢ”		1,296,000 円
L	4WD	1,204,200 円
L “SAⅢ”		1,269,000 円
X “SAⅢ”		1,350,000 円
G “SAⅢ”		1,425,600 円

エコカー減税(環境対応車普及促進税制)適合車

駆動方式			2WD			4WD		
グレード			G“SA III”	X“SA III”	L “SA III”	G“SA III”	X“SA III”	L “SA III”
車名・型式			ダイハツDBA-LA550S			ダイハツDBA-LA560S		
車種記号	CVTインパネセンターシフト		★#GBVF	★#GBGF	★#GBMF	★#GBVF	★#GBGF	★#GBMF
寸法・重量	全長	mm	3,395					
	全幅	mm	1,475					
	全高	mm	1,530			1,540		
	室内 長	mm	2,000					
	幅	mm	1,305					
	高	mm	1,270					
	ホイールベース	mm	2,455					
	トレッド 前	mm	1,305			1,300		
	後	mm	1,295			1,265		
	最低地上高	mm	150			160		
	車両重量	kg	720			790		
	乗車定員	名	4					
性能	燃料消費率 JC08モード 走行燃費(国土交通省審査値)km/L		29.8			27.0		
	主要燃費向上対策		自動無段変速機:CVT ロックアップ機構付トルコン 可変バルブタイミング オルタネータ回生制御 アイドリングストップ装置					
	最小回転半径	m	4.4					
エンジン	型式		KF型					
	種類		水冷直列3気筒12バルブDOHC横置					
	総排気量	cc	658					
	内径×行程	mm	63.0×70.4					
	圧縮比		11.3					
	最高出力(ネット)	kW[PS]/rpm	38[52]/6,800					
	最大トルク(ネット)	N・m[kg・m]/rpm	60[6.1]/5,200					
	燃料供給装置		EFI(電子制御式燃料噴射装置)					
	使用燃料およびタンク容量	L	無鉛レギュラーガソリン・30					
トランスミッション	駆動方式		FF(前2輪駆動)			フルタイム4WD(4輪駆動)		
	クラッチ形式		3要素1段2相形(ロックアップ機構付)					
	変速比 前進		3.327〜0.628					
	後退		2.230					
	最終減速比		4.272					
ステアリング形式			ラック&ピニオン					
ブレーキ形式	前		ディスク			ベンチレーテッドディスク		
	後		リーディング・トレーリング					
駐車ブレーキ			機械式後2輪制動					
サスペンション形式	前		マクファーソン・ストラット式コイルスプリング					
	後		トーションビーム式コイルスプリング			3リンク式コイルスプリング		
タイヤ	前後		155/65R14 75S					

エコカー減税(環境対応車普及促進税制)の適合車は、ご購入時に自動車取得税及び自動車重量税の軽減措置が受けられます。詳しくは販売会社におたずねください。(自動車取得税は平成31年3月31日まで。自動車重量税は平成31年4月30日まで。) ★「グリーン税制(グリーン化特例)」に適合。ご購入の翌年度の軽自動車税についてグリーン税制(グリーン化特例)による軽減措置が受けられます。(平成31年3月31日までの新車新規届出車を対象。) #「グリーン購入法※特定調達物品等の判断基準」および政府公用車の基準に適合しています。詳しくは販売会社におたずねください。※「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」 ■[ ]内は従来の表示で参考値です。■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。■"DVVT"、"キーフリーシステム"、"eco IDLE"、"スマートアシスト"はダイハツ工業株式会社の登録商標です。■"EFI"、"VSC"、"TRC"はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。(使用許諾済) ■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者:ダイハツ工業株式会社

Light you up

DAIHATSU

ダイハツ工業株式会社

URL:https://daihatsu.co.jp

2018年6月発行